

SS-Lecture つくばサイエンスツアー

2024年8月22日(木)

1・2年生の希望者116名が参加し、3コースに分かれ茨城県つくば市内の研究施設や科学系施設の見学をさせていただきました。

第1 コース	10:00	11:30	11:45	12:40	12:50	14:40	15:00	16:00		
	高エネルギー加速器研究所(KEK)		昼食		建築研究所		つくばエキスポセンター			
第2 コース	10:00	12:00	12:00	12:45	13:00	14:00	14:30	15:40		
	国際協力機構「JICA筑波」		昼食		食と農の科学館		防災科学技術研究所			
第3 コース	10:00	11:30	11:30	12:20	12:40	13:40	14:00	14:35	14:40	15:40
	物質・材料研究機構NIMS		昼食		国土地理院「地図と測量の科学館」		産業技術総合研究所「サイエンス・スクエアつくば」		地質標本館	
							14:00		15:00	
							地質標本館		産業技術総合研究所「サイエンス・スクエアつくば」	

①コース：高エネルギー加速器研究機構 → 建築研究所 → つくばエキスポセンター

「高エネルギー加速器研究機構(KEK)」では、放射光実験施設「フォトンファクトリー」と筑波実験棟「Belle II実験」を見学し、研究員の方に説明をしていただきました。研究内容と実験施設のスケールの大きさに圧倒されました。

「建築研究所(建研)」では、住まいや暮らしに関する実験検証が行われている「ユニバーサルデザイン実験棟」を見学しました。棟内の「動作分析実験場」では実際に車いすを使用し、走行時の事故防止やスロープの傾斜角度、段差の影響について体験しました。

「つくばエキスポセンター」では、さまざまな分野の展示をとおり、科学技術発展の歴史や未来における可能性などを学び、科学の可能性や面白さを改めて感じる事ができました。



【高エネルギー加速器研究機構(KEK)】



【つくばエキスポセンター】



【建築研究所(建研)】

②コース：JICA 筑波 → 食と農の科学館 → 防災科学技術研究所

「JICA 筑波」では JICA の活動内容の説明のあと、海外協力隊員としてエルサルバドルで活動した女性の話を伺いました。また、施設見学では世界各地の民族衣装の試着体験もできました。

「食と農の科学館」では日本の農業の現状を踏まえた作物の品種改良や農業技術の開発などを学びました。

「防災科学技術研究所」では、身近なものとなりつつある地震やゲリラ豪雨による災害の予知に関する研究の最先端について知ることができました。過去に日本で起きた地震の振動を再現できる装置「地震ザブトン」を希望者が体験し、地震の怖さと耐震補強など日ごろの備えの大切さも学ぶことができました。



【食と農の科学館】



【防災科学技術研究所】



【JICA 筑波】

③コース：物質材料研究機構→地図と測量の科学館→サイエンス・スクエアつくば・地質標本館

「物質材料機構(NIMS)」では AI を活用した研究について女性研究者の方から話を聴き、ファンデーション作りや光の量子ドットの研究や活用について学びました。

「地図と測量の科学館」では、動画学習後、地図の作成に利用した飛行機や電子基準点を見学しました。また、施設内見学で測量方法や地図の変遷を知ることができました。

「地質標本館」では、液状化現象や火山について模型を用いて説明していただき、化石や多くの鉱物を見学しました。

「サイエンス・スクエアつくば」では最先端の科学技術を知り、科学の発展に向けて興味が強くなりました。



【物質材料機構(NIMS)】



【地図と測量の科学館】



【地質標本館】



【サイエンス・スクエアつくば】